

[省令第8条の4の6 (1,000トン以上排出事業者用)]

様式第2号の9 (第8条の4の6関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2023年6月30日

(宛先) 長野市長 荻原 健司 様

提出者

住 所 松本市双葉22-1

氏 名 ミサワホーム甲信(株)

代表取締役 芹澤 剛

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0263-25-9252

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2022年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	ミサワホーム甲信株式会社 長野支社 住宅営業本部 (各現場含む)
事業場の所在地	長野県長野市平林二丁目2番17
事業の種類	06 総合工事業 0651
産業廃棄物処理計画における計画期間	2022年4月1日～2023年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,113.20t	全処理委託量	1,113.20t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00t	優良認定処理業者への処理委託量	0.00t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00t	再生利用業者への処理委託量	689.20t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00t	認定熱回収業者への処理委託量	0.01t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	368.35t

※事務処理欄

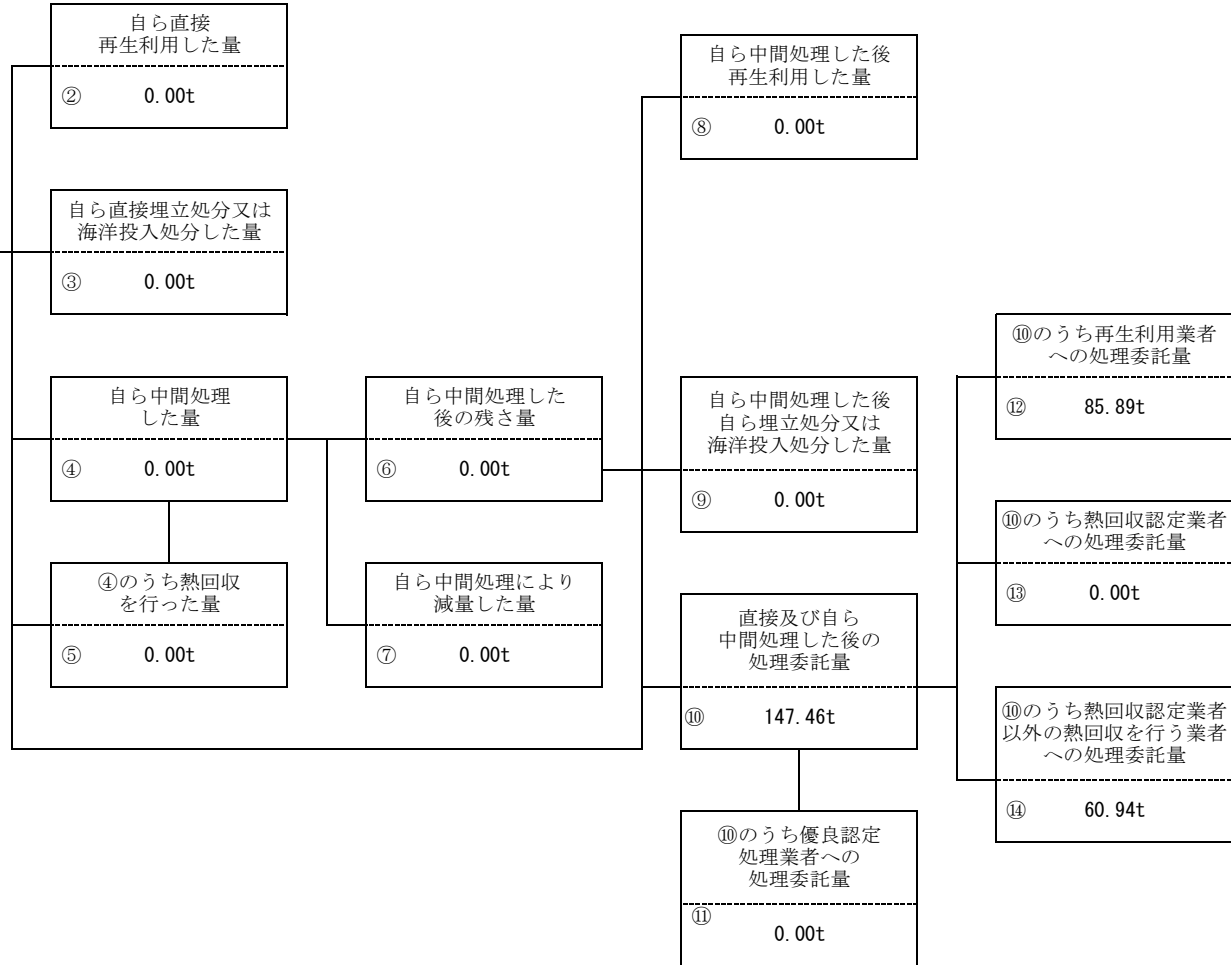
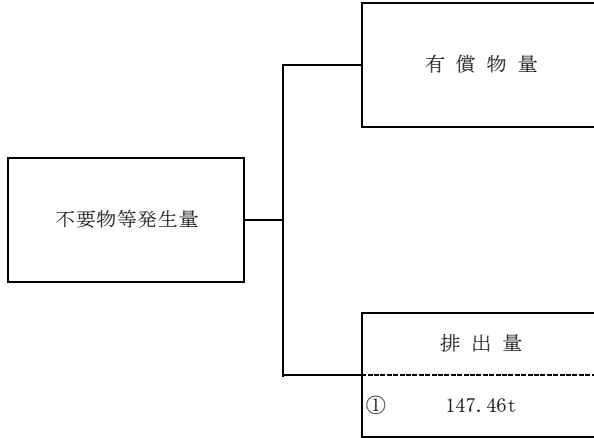
## 産業廃棄物処理計画実施状況（産業廃棄物の実績の量）

	目標値	産業廃棄物の種類（実績値）											合計		
		廃プラスチック(廃タイヤ、発泡)	金属くず	ガラス・コンクリート・陶磁器くず(石)	がれき類(コンクリがら、廃アス)	建設混合廃棄物(安定型、管理)	紙くず	木くず	繊維くず	石綿含有産業廃棄物					
排出量	① 1,113.20t	147.46t	25.52t	97.49t	469.37t	77.40t	101.90t	294.14t	6.78t	0.30t		0.00t	0.00t	1,220.36t	
自ら直接再生利用した量	②													0.00t	
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③													0.00t	
自ら中間処理した量	④													0.00t	
④のうち熱回収を行った量	⑤													0.00t	
自ら中間処理したのちの残さ量	⑥													0.00t	
自ら中間処理により減量した量	⑦	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	
自ら中間処理したのち再生利用した量	⑧													0.00t	
②+⑧自ら再生利用を行った量		0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	
自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	⑨													0.00t	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	0.00t	
直接及び自ら中間処理したのちの処理委託量	⑩	1,113.20t	147.46t	25.52t	97.49t	469.37t	77.40t	101.90t	294.14t	6.78t	0.30t	0.00t	0.00t	0.00t	1,220.36t
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪													0.00t	
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	689.20t	85.89t	25.52t	67.89t	387.23t	0.64t	100.37t	171.98t					839.52t	
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	0.01t												0.00t	
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭	368.35t	60.94t			62.75t	72.44t		122.16t					318.29t	

※ 記入に当たっては、「産業廃棄物処理計画実施状況報告書」第3面備考の4を参照してください。

計 画 の 実 施 状 況

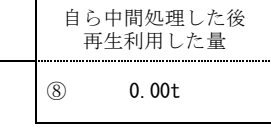
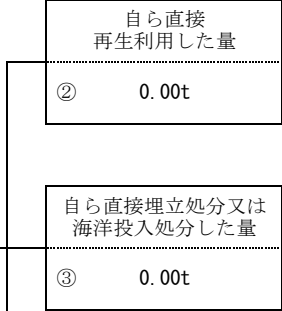
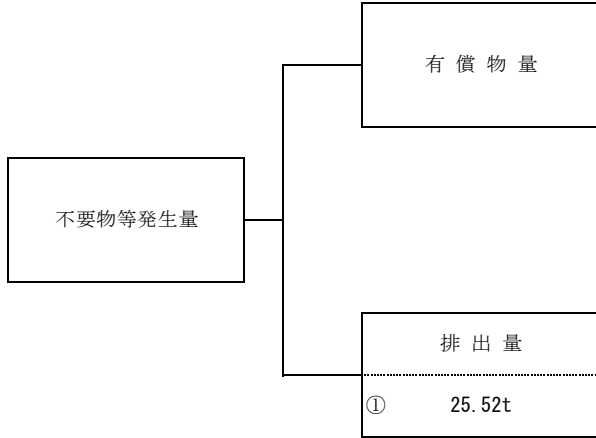
(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック(廃タイヤ、発泡スチロール含む) )



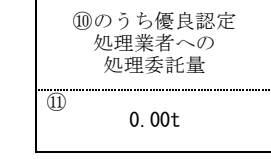
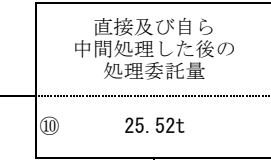
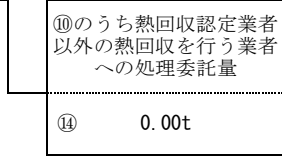
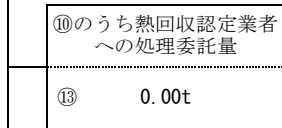
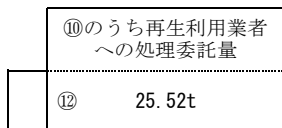
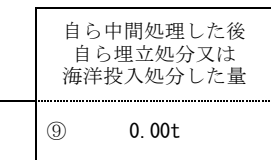
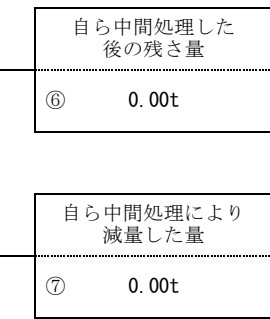
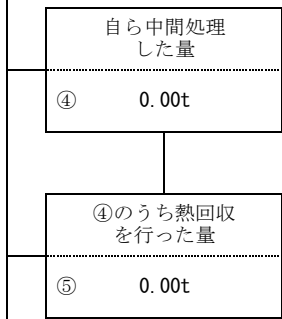
項 目	実 績 値
①排 出 量	147.46t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	147.46t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00t
⑫再生利用業者への処理委託量	85.89t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	60.94t

計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: 金属くず )

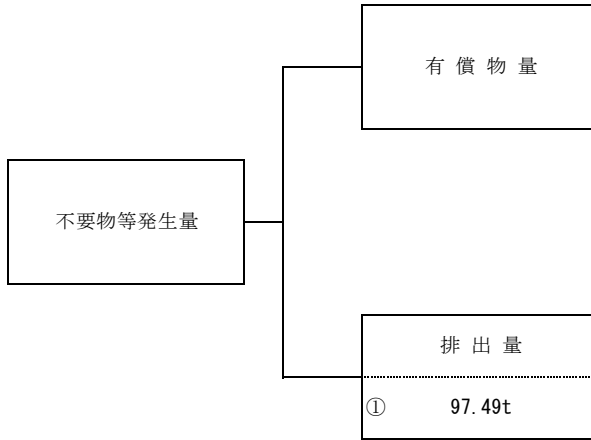


項 目	実 績 値
①排出量	25.52t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	25.52t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00t
⑫再生利用業者への処理委託量	25.52t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t

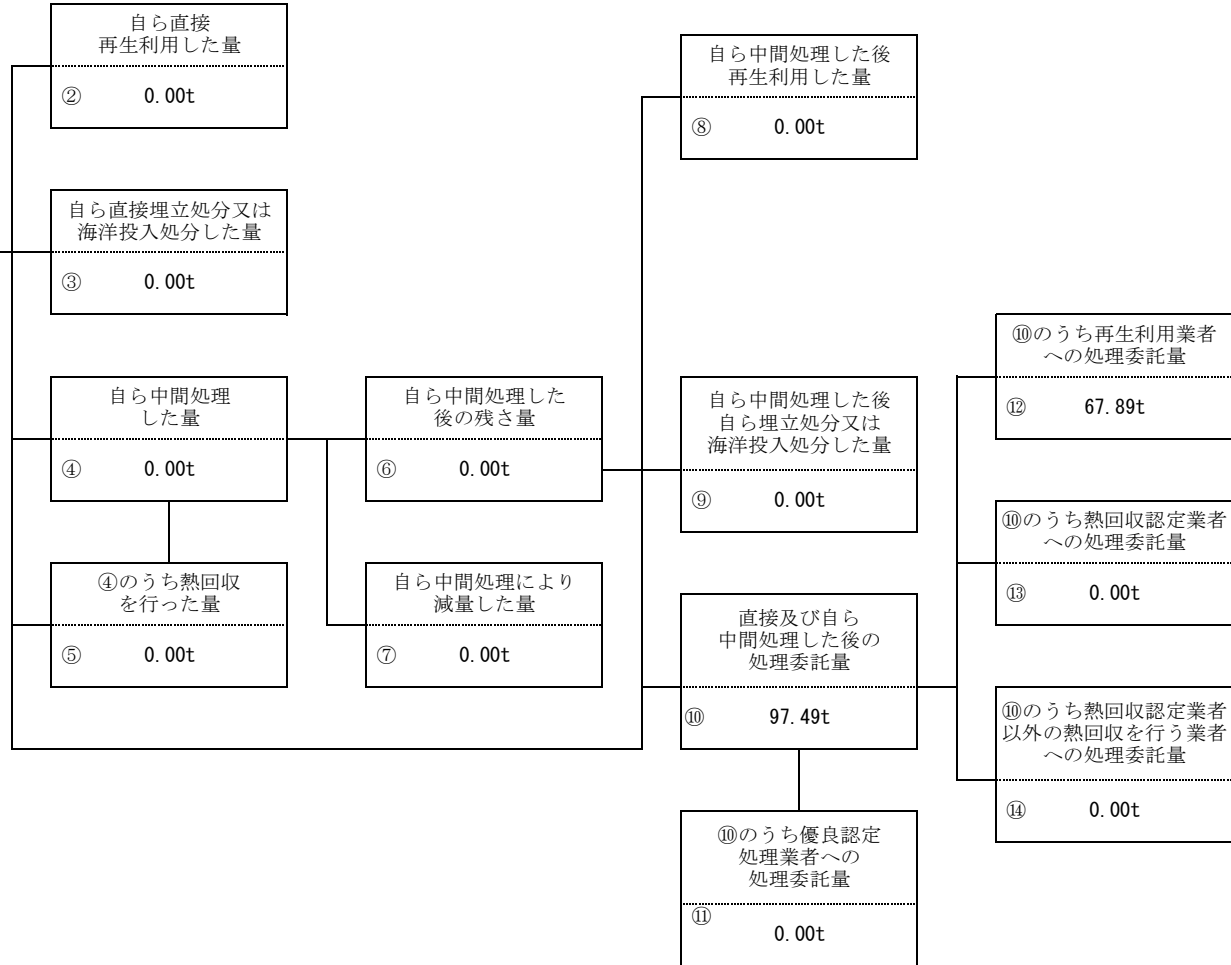


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラス・コンクリート・陶磁器くず(石膏ボード含む))

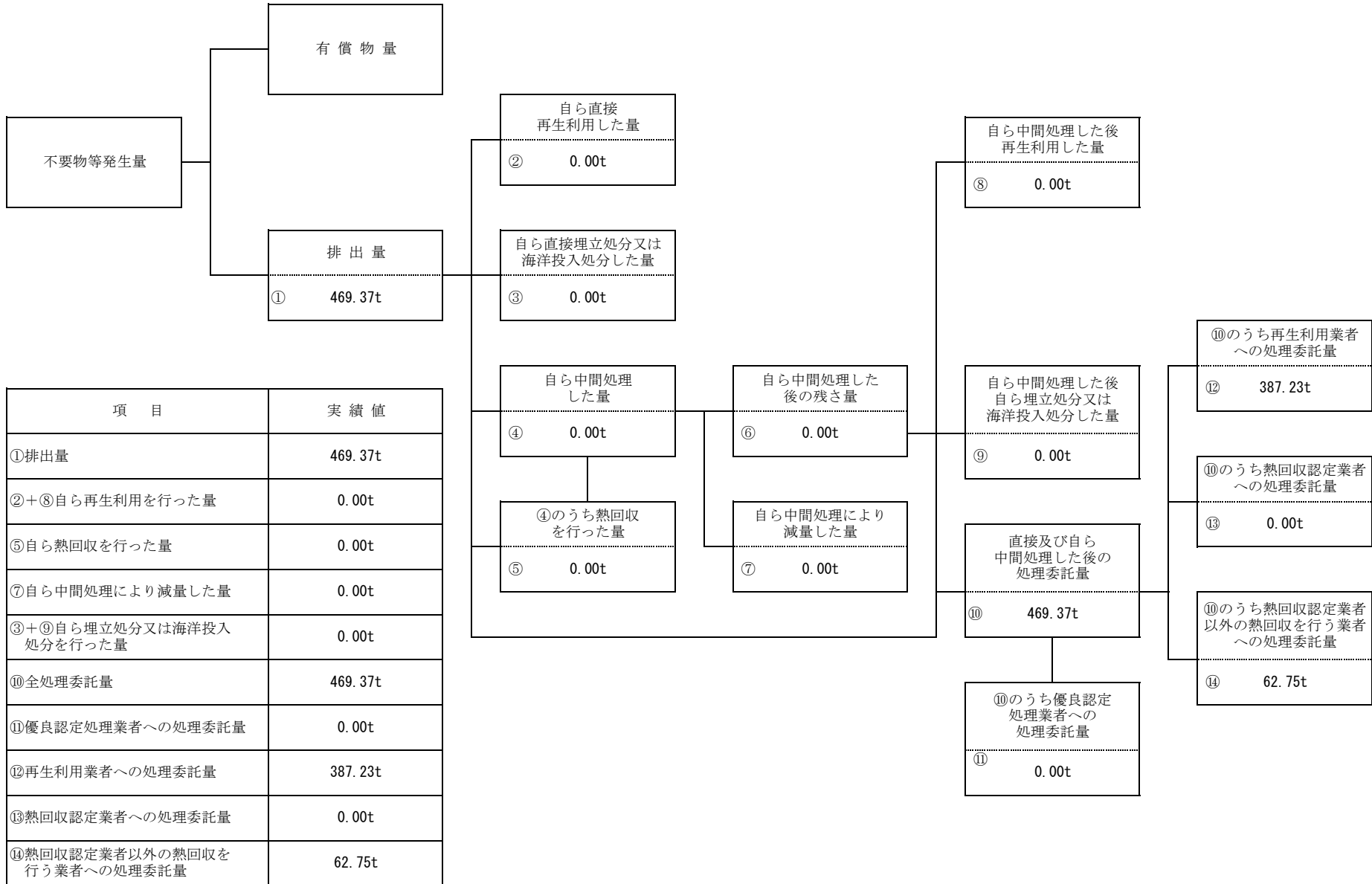


項目	実績値
①排出量	97.49t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	97.49t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00t
⑫再生利用業者への処理委託量	67.89t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t



計 画 の 実 施 状 況

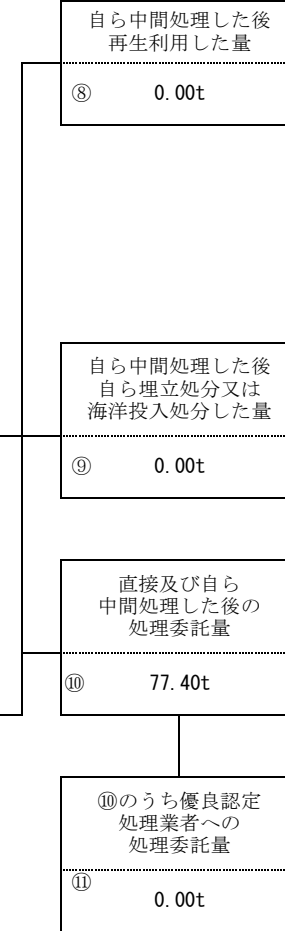
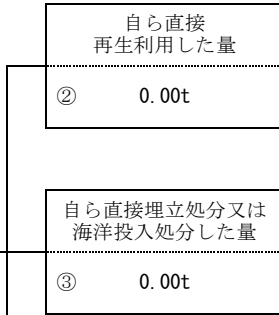
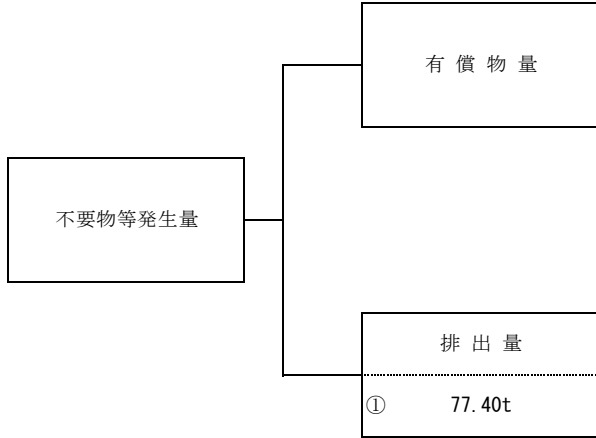
(産業廃棄物の種類: がれき類(コンクリがら、廃アスファルト、レンガ片等) )



項 目	実 績 値
①排出量	469.37t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	469.37t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00t
⑫再生利用業者への処理委託量	387.23t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	62.75t

計画の実施状況

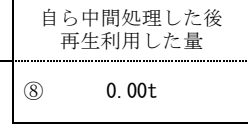
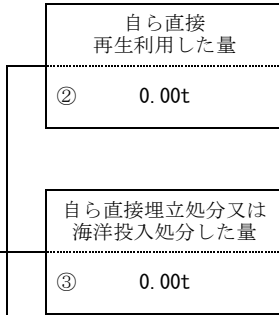
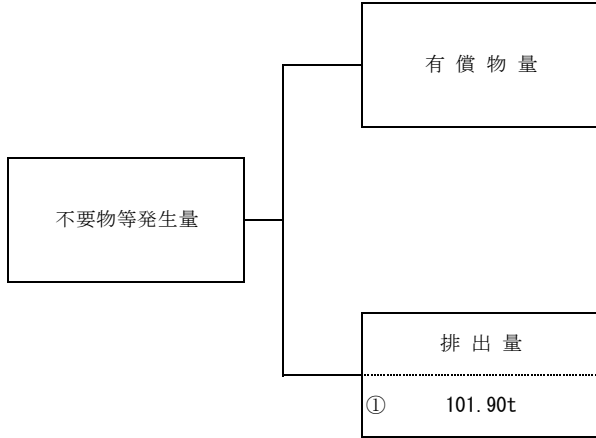
(産業廃棄物の種類: 建設混合廃棄物(安定型、管理型) )



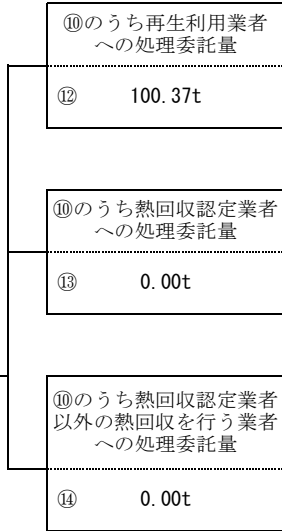
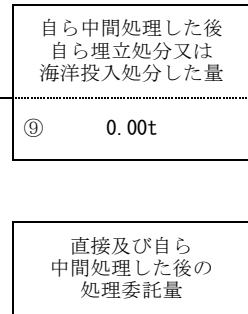
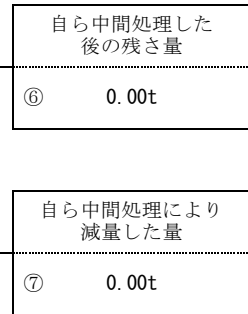
項目	実績値
①排出量	77.40t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	77.40t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.64t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	72.44t

計 画 の 実 施 状 況

(産業廃棄物の種類: 紙くず )



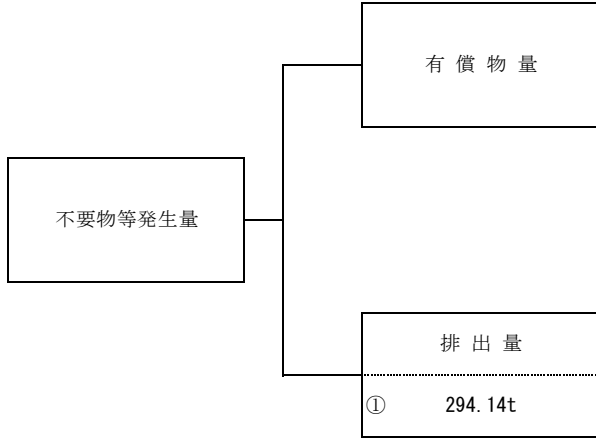
項 目	実 績 値
①排出量	101.90t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	101.90t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00t
⑫再生利用業者への処理委託量	100.37t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t



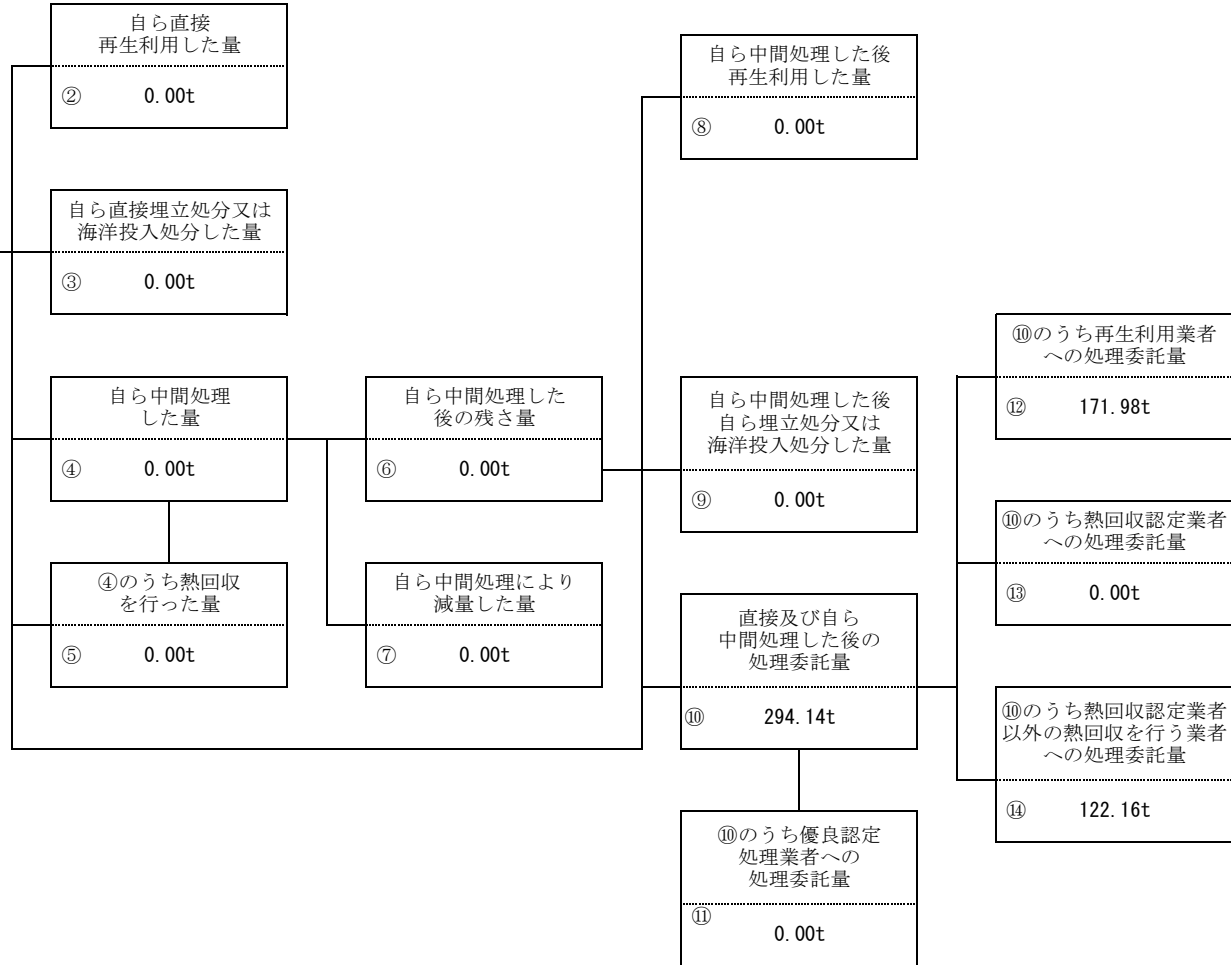


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)

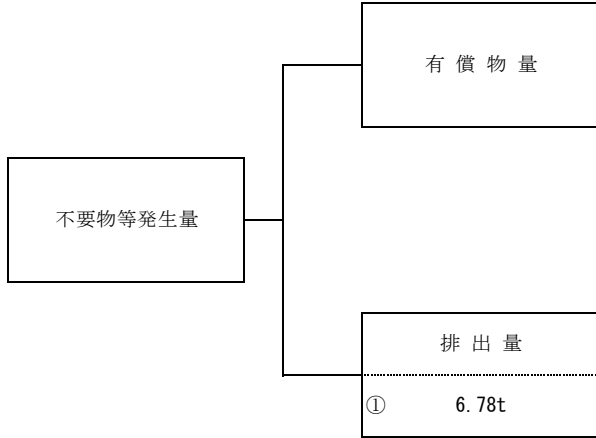


項目	実績値
①排出量	294.14t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	294.14t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00t
⑫再生利用業者への処理委託量	171.98t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	122.16t

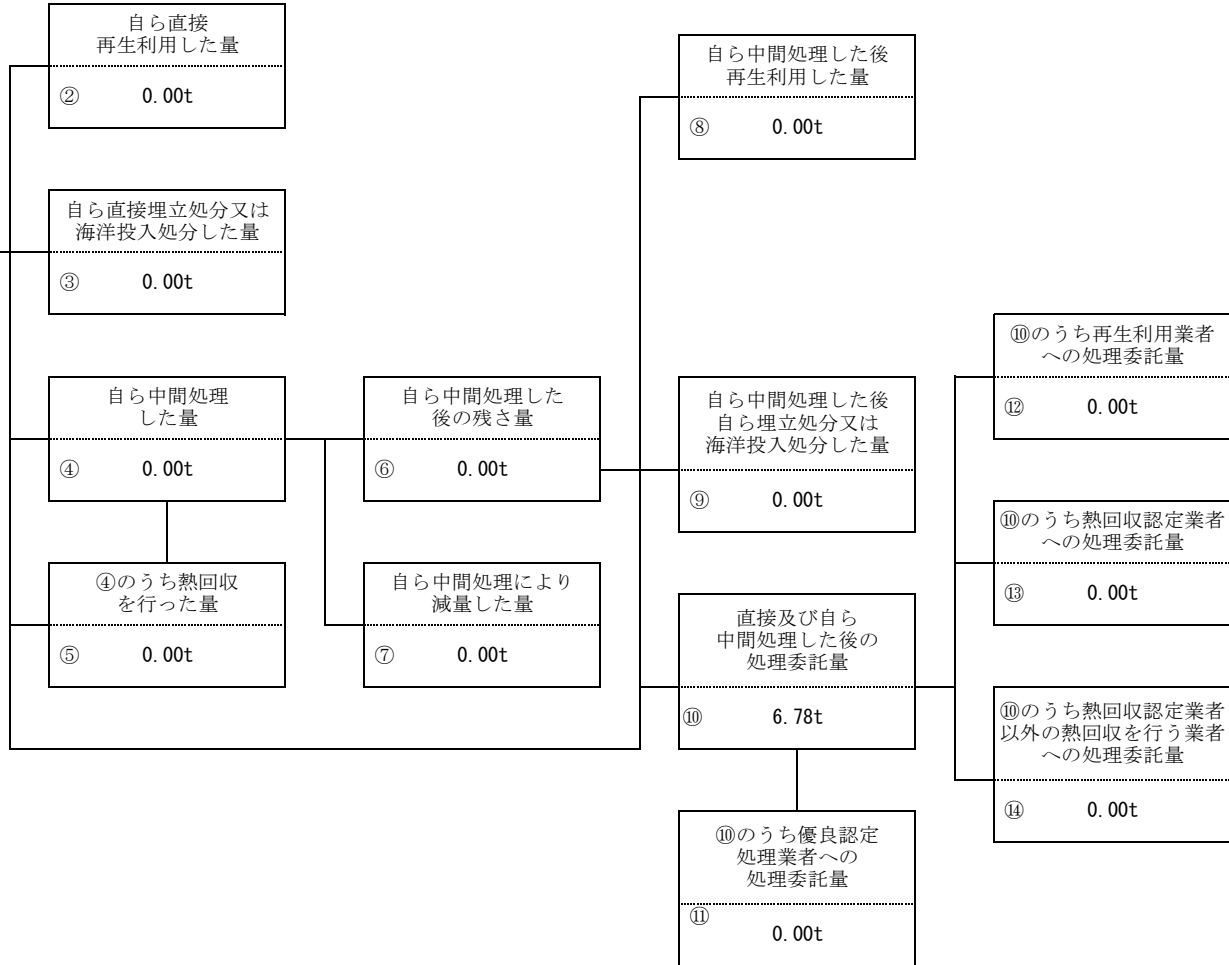


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 繊維くず)

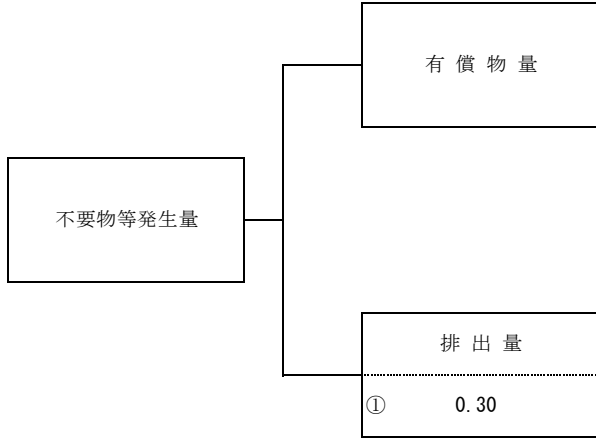


項目	実績値
①排出量	6.78t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	6.78t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t

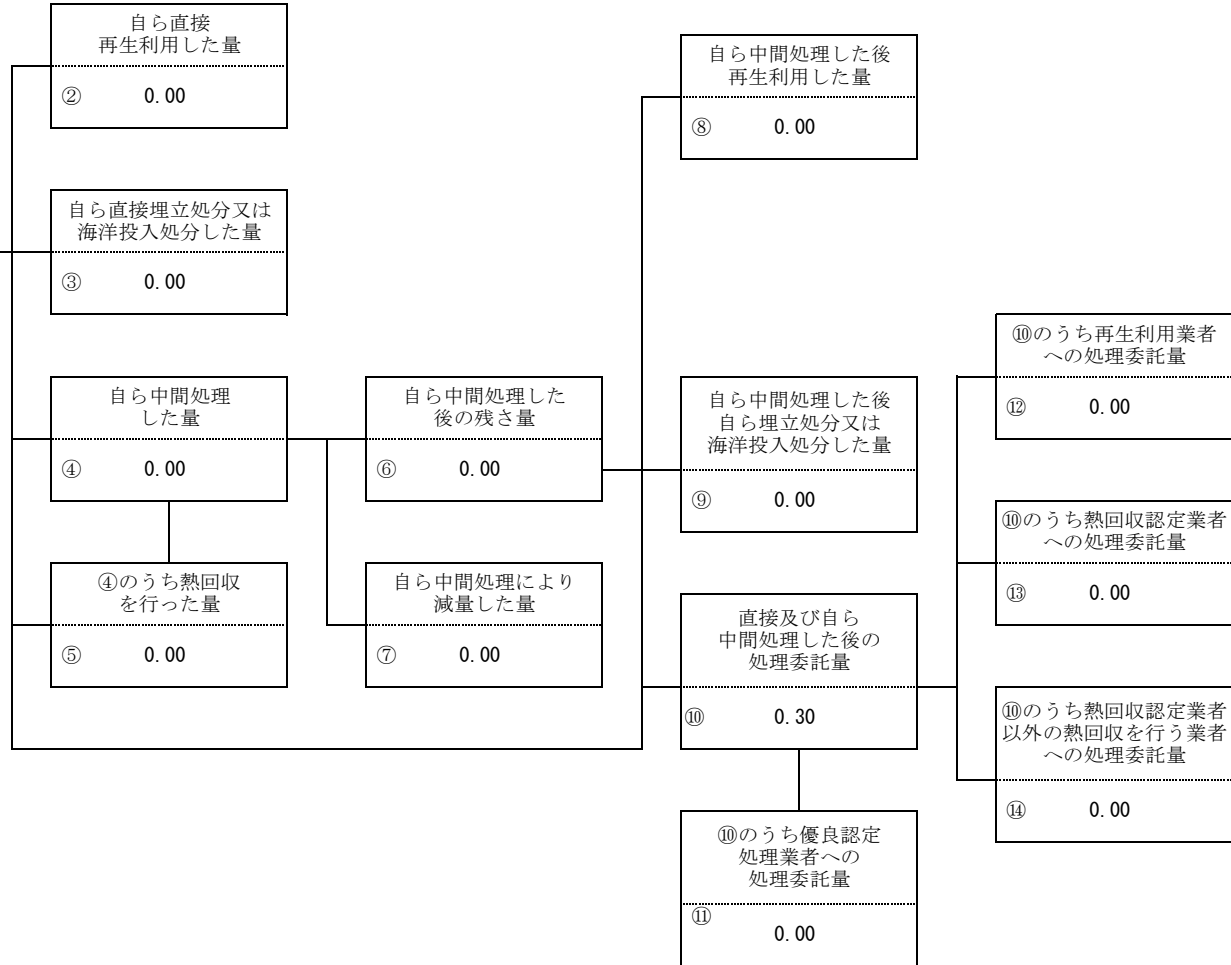


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 石綿含有産業廃棄物)



項目	実績値
①排出量	0.30t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00t
⑩全処理委託量	0.30t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00t



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が12以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。